人 難波行彦 ( 筆 名 井奥行彦)

(上原)

さ

## 平成17年度岡山県三木記念賞を受賞し

# てもら

に輝いたのが、

クラブ賞を受賞

のを表現すること

思うと、おだてに乗せられたん 歌が褒められましてね。今から かけで詩に興味を持ちはじめ 中学生の時、 若い頃は毎日 このことがき した」と懐 セの詩が好 おぼれる その詩が誰の詩なの

**PHOTO** 

神が辻薪狂言

少年雪舟像

晴れの国おかやま国体

-打一打に力を出し切る

り広げられました。

9月11日(日)、市スポーツセンター多 目的広場で、国体夏季大会のデモンスト レーションとしてのスポーツ行事、ゲー トボール大会が開催されました。地元総 社市からは3チームが出場。予選で好試 合を展開しましたが、惜しくも決勝トー ナメントに騎を進めることはできません でした。この大会には、岡山・倉敷・井 笠の地域から29チーム、監督、選手約 200人が出場。各チームとも日頃の練習 の成果を発揮し、熱のこもった試合が繰

日本古来の伝統芸能を堪能

9月9日金、カミガツジプラザで、神 が辻薪狂言が行われました。かがり火が たかれた幻想的な会場では、約700人の 観客が、大蔵流狂言師が演じる狂言を楽 しみました。この日演じられたのは 「茶壷」と「魚説教」。「茶壷」は、茶壷 の取り合いの裁きに入った代官が、最後 は茶壷を取って逃げてしまうという話。 また幕間には、市内の小学生6人が 「呼声」と「蟹山伏」を熱演。会場に集

まった観客からは、かわいい仕ぐさに大

雪舟没後500年を迎えることから、こ れまで総社駅東口の駅前広場に設置され ていた少年雪舟像が、宝福寺の山門脇に

移設されました。昭和57年に駅前広場 に設置されたこの像は、鉄道を利用して 訪れる観光客に「雪舟さんのふるさと総

社市」をPRしてきました。像の高さは

約1.3 m、ブロンズ製で、自然石の台座 の上に設置されています。修行そっちの

けで好きな絵ばかりをかいてた罰とし

て、和尚に柱に縛られた雪舟。そのひざ

の上にはねずみが座っています。

|雪舟さんがゆかりの地に

きな拍手が送られました。



独特なせりふまわしとユーモラスな舞いで「茶壷」を演じる大蔵流狂言師

決勝トーナメント進出を目指し、真剣な表情でゲートを狙う出場選手

の話題



雪舟が修行したと伝えられる、宝福寺の山門脇に移設された少年雪舟像

と穏かな表情で語

いぶん時間がかか